

組	番 名 前
---	-------

林さんのクラスでは、社会科の学習で学校の近くのお店について調べています。それぞれのお店の方が、お客さんにたくさん来てもらうためにしているくふうを、しょうかい文にまとめることになりました。

一 林さんは、学校の近くのスーパーマーケットに調べに行った時に、店長さんにインタビューをしました。インタビューの様子を読んで、後の問いに答えましょう。

【インタビューの様子】



お客さんにたくさん来てもらえるようにするために、このスーパーマーケットでは、どのようなくふうをしていますか。



このスーパーマーケットは、今から四十年前にできました。できたころは歩いて買い物に来る人も多かったのですが、今はほとんどの人が車で来ていますね。
車で買い物に来る人が多いので、ちゅう車場を広くして車をとめやすくしています。また、自転車で買い物に来る人もいるので、自転車おき場も分かりやすいところに作ってあります。



車や自転車で買い物に来てても安心ですね。

A



毎週火曜日に、百円セールを行っています。野さいやくだもの、魚や肉、飲み物やおかしなど、いろいろな物を百円で売っています。よい物を安く買うことができるようにしています。



よい物を少しでも安く買いたいと思うお客さんにとっては、百円セールはとてもありがたいですね。他にも、お客さんに来てもらうためのくふうは何かありますか。



一人ぐらしの人から大家族の人まで、ひとつような量りょうを買うことができるようにしています。たとえば肉の場合、
野さいの場合、にんじんなら一本ずつばら売りのものと、何本かふくろに入ったものを用意しています。家族の人数に合わせた量りょうが買えるので、むだがなくてよいとよろこばれています。

問い一 インタビューの中で、
A B にあてはまる文はどれですか。

①②③④から一つずつえらび、下の表に番号を書きましょう。

- ① 車は何台くらいとめられますか。
- ② いろいろな量のパックを用意しています。
- ③ 他には、どのようなくふうをしていますか。
- ④ 百円セールがあると、そこでまとめ買いするお客さんも多そうです。

B	A

問い二 店長さんは、よい物を安く買いたいお客さんのためにどのようなくふうをしていますか。【インタビューの様子】の中から見つけて書きましょう。

問い三 林さんは、インタビューしたことを次のような《取ざいメモ》にまとめました。それをもとに《組み立て表》を作り、スーパーマーケットの「お客さんにたくさん来てもらうためのくふう」についてしようかい文を書きました。これらを読んで、後の問いに答えましょう。

《取ざいメモ》

ア スーパーマーケットができたころ
今から四十年前にできた。
歩いて買い物に来る人が多かった。

ウ 百円セール
毎週火曜日に百円セールを行っている。
百円セールでは、いろいろな物（野さい・くだもの・魚・肉など）を百円で売っている。

イ 車や自転車をおく場所
ちゆう車場を広くして車をとめやすくしている。
分かりやすいところに自転車おき場を作っている。

エ いろいろな量りょう
ひつような量りょうを**買**えるように、同じ物でもいろいろな量りょうで売っている。

《組み立て表》

終わり	中		始め
(4だん落目)	(3だん落目)	(2だん落目)	(1だん落目)
④まとめ お客さんにたくさん来てもらうために、車や自転車をおく場所や百円セールなどについて、お客さんのことを考えたくふうがある。	③二つ目のくふう 「百円セール」について (使ったメモ…ウ)	②一つ目のくふう 「車や自転車をおく場所」について (使ったメモ…イ)	①しようかいすること スーパーマーケットの「お客さんにたくさん来てもらうためのくふう」について

《林さんが書いたしようかい文》

① スーパーマーケットの「お客さんにたくさん来てもらうためのくふう」についてしようかいます。	② 一つ目は、車や自転車をおく場所のくふうです。車で来る人のためにちゆう車場を広くして車をとめやすくしています。自転車で来る人のためには、分かりやすいところに自転車おき場を作っています。	③ 二つ目は、百円セールのくふうです。毎週火曜日に、百円セールを行っている。野さいやくだもの、魚や肉などいろいろな物を百円で売っています。	④ このように、スーパーマーケットでは、お客さんにたくさん来てもらうために、車や自転車をおく場所や百円セールなどについて、お客さんのことを考えたくふうをしています。
--	---	---	--

(一) 林さんが、「ア スーパーマーケットができたころ」をしようかいしなかったのはなぜですか。次の三つ①〜③の中から一つえらんで、下の□に書きましょう。

- ① アのメモの内ようは、むずかしくて書きにくいから。
- ② アのメモの内ようは、昔のことで今のことではないから。
- ③ アのメモの内ようは、「お客さんにたくさん来てもらうためのくふう」に合わないから。

(二) 《林さんが書いたしようかい文》には、表げんを直さなければならぬ文が一つあります。その文をさし、し、「や」を落とさずに、文全体を正しく書き直しましょう。

二

林さんは、コンビニエンスストアと魚屋にも調べに行きました。その時、お店の人が話してくれた「お客さんにたくさん来てもらうためのくふう」を取ざいメモに整理しました。

《コンビニエンスストア》

一年中、二十四時間休まずに店を開いているので、いつでも買い物ができます。食べ物だけでなく、文ぼうぐや生活で使う物、切手やはがきなどもあついています。ざっしや本のコーナーもあります。



市場で仕入れた新鮮な魚を売っています。魚のせん門店なので、スーパーなどで売っていないたくさんのおいしい魚を売っています。直せつお客さんと話せるので、魚のことや魚のりよう理の仕方が分からない時は教えています。たくさん買ってくれた人におまけをしています。



《取ざいメモ》

オ 店を開いている時間

- ・一年中、二十四時間休まずに開いている。
- ・いつでも買い物ができる。

キ 売っている品物

- ・食べ物他に、文ぼうぐ・生活で使う物・切手やはがきなども売っている。
- ・ざっしや本も売っている。

問い一 あなたは、どちらかのお店のしよつかい文

を書くことにしました。えらんだ方の()に○をつけましょう。

A () コンビニエンスストアのくふう

B () 魚屋のくふう

問い二 あなたがしよつかいしたいお店に合う《取

ざいメモ》をオククの中から二つえらんで、

□の中に記号で書きましょう。

と

《組み立て表》

終わり (4だん落目)	中		始め (1だん落目)
	(3だん落目)	(2だん落目)	
④まとめ このように、 は、お客さんにたくさん来てもらうために、 についてお客さんのことを考えたくふうをしている。	③二つ目のくふう	②一つ目のくふう	①しよつかいすること (あなたがえらんだお店)の「お客さんにたくさん来てもらうためのくふう」について

問い三

《組み立て表》の「終わり」には、しよつかい文のまとめが入ります。えらんだお店を丸でかこんでから前のページの《林さんが書いたしよつかい文》の四だん落目をさん考にして書きましょう。

このように、

コンビニエンスストア

では、お客さんにたくさん来てもらう

ために、

や

などについて、お客さんのことを考えたくふうをしています。

